

大木町まちづくり活動支援金交付 事業実施報告書

大木町まちづくり協議会 会長 殿

平成 30年 3月 6日

団体名 特定非営利活動法人(NPO)栄養ケア・ちっく
氏名(代表者名) 原 恵美子

平成 29 年度まちづくり活動支援金交付による事業が完了したので下記のとおり報告します。

事業名	高齢者「げんこつ・元骨」教室
実施事業期間	平成30年 2月 15日(木)、20日(火)
事業参加人数	2月 15日〔10名〕、 2月 20日〔8名〕
事業内容	<p>第1回 日 時; 2月15日(木) 10:00~13:00 場 所; 福祉センター 内 容; 講話と調理実習 テーマ; 「バランスの良い食事」 ”旬の野菜を使った料理” 対象者; 高齢者・介護者・高齢者食に興味がある人 参加費; 500円 講師; 森山 美加代氏(管理栄養士) 福岡県栄養士会役員 補助; 3名</p> <p>第2回 日 時; 2月20日(火) 10:00~13:00 場 所; 福祉センター 内 容; 講話と調理実習 テーマ; 「転倒予防に良い食事」 ”骨と筋肉を作る料理” 対象者; 高齢者・介護者・高齢者食に興味がある人 参加費; 500円 講師; 森山 美加代氏(管理栄養士) 福岡県栄養士会役員 補助; 3名</p>
事業成果	<p>外部講師による資料や献立のため、スタッフ間で試作会を実施した。目的達成に向けての課題や地域性を共有することができた。 実施アンケート集計結果、第1回、2回の参加者全員が講話・調理の両方とも「参考になった」との回答だった。 講話は、皆さんうなずきながら真剣に耳を傾けておられた 料理は、おいしい！と言いながら1回目も2回目もすべて完食だった。 塩分計を使用して汁物を計測した。 0.8%のうす味を確認して「おいしい」という感想だった。今後も期待できる。 豆乳の代わりに牛乳でもよいか？など講師への質問も盛んで、骨粗鬆症の予防も理解されたと思われる。 和気あいあいと実習ができていた。参加者同士で野菜作りや野菜料理の情報交換もあり、友だち作りも出来たようだった。 これを機会に食生活の見直しがなされ、低栄養・転倒予防につながることを期待されるし、家族や周りの方々にもフィードバックしていただけたら考える。</p>

※写真やレポートなどを添付してください。

※別紙4事業実施収支決算書とともに提出ください。

大木町まちづくり活動支援金交付 事業実施収支決算書

<収入>

(単位：円)

科 目	金 額	内 訳
参加費	9,000	食材料費として 500円×18人
協議会	94,759	協議会より
合 計	103,759	

<支出>

(単位：円)

科 目	金 額	内 訳
講師謝礼費	40,000	20000円×1人×2日
旅費・交通費	16,000	ガソリン代 1000円 打合せ・実施 1000円×5日×3名
会議費	1,143	実習打ち合わせ会議費 3回分
資料費	5,980	参考資料購入代金
印刷・複写費	4,800	資料・チラシ等作成経費
通信運搬費		切手・葉書代金
消耗品費	32,536	食材費 25,518円 事務費 7,018円
賃貸料	3,300	会場費2000円×2日 (調理実習) 会場費1000円×3日 (打ち合わせ会)
合 計	103,759	

備 考

--

※支出に関する領収書を添付してください。